

環境保全行動
自動車使用管理実施 報告提出書

2025 年 4 月 24 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所

〒 060-0003

札幌市中央区北3条西1丁目2番地9

氏 名

株式会社 札幌ホテルマネジメント

(代表者名)

ANAクラウンプラザホテル札幌 総支配人 小柳裕司

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例第13条第4項の規定により、環境保全行動
第23条第3項 自動車使用管理実施
報告書を提出します。

報 告 期 間		2024 年 4 月 1 日 ~ 2025 年 3 月 31 日					
事業 の 規 模	従業員数	169	人	原油換算した	2162.0	kl	
	使用床面積	36760	m ²	燃料・熱・電気の合計量			
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数	最初5台2022年2台	台	
	温室効果ガス排出 量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂ 4460 t-CO ₂	メタン t-CO ₂	N ₂ O t-CO ₂	HFC t-CO ₂		
	非エネルギー起源CO ₂ t-CO ₂	PFC t-CO ₂	SF ₆ t-CO ₂	NF ₃ t-CO ₂			
報告書の担当部署		担当部署名 担当者氏名 電話/FAX 電子メールアドレス					
計画書提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画)				☒ 第1項 ☐ 第3項	
		条例第23条(自動車使用管理計画)				☐ 第1項 ☐ 第2項	
計画期間		2022 年 4 月 1 日 ~ 2025 年 3 月 31 日					
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり					
備 考							

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定



する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日

【報告期間】

2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
二酸化炭素排出量の削減	3510	1	4090	▲ 17	×	4490	▲ 28	×	4460	▲ 27	×
	Kg	%	Kg	%		Kg	%		Kg	%	
地下水採取量の削減	84986	1	131844	▲ 55	×	165583	▲ 95	×	178865	▲ 110	×
	m ³	%	m ³	%		m ³	%		m ³	%	
廃棄物の排出量抑制	97908	1	216643	▲ 121	×	278645	▲ 185	×	279250	▲ 185	×
	Kg	%	Kg	%		Kg	%		Kg	%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	

- 注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください
2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。
○：目標削減率を達成
△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成
×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
二酸化炭素排出量の削減	×	基準数値をを設定に使用した2021年が行動制限中だったので設定を低くしていた。前年使用量より電気・ガスが増加していますが高温水は下がりました。2023年度より客室販売数、宿泊客数(前年比106%)、宴会、料飲人数(前年比103%)の増加、ケーキョップ新設により電気、ガス使用量が増加しています。蛍光灯LED工事や全熱交換器修理、空調機、各ポンプ等使用量を少なくしエネルギー消費量を削減したので基準数値よりは高いが前年よりは削減できた。次年度もこまめな操作を実施し、更にLED交換も増やし削減に努めます。
地下水採取量の削減	×	基準数値をを設定に使用した2021年が行動制限中だったので設定を低くしていた。前年使用量より増加しています(飲料水汲上げ量は増加していますが、空調冷房用冷水、冷蔵庫冷却水の汲上げ量は減少しています。飲料水系統は宿泊客数(前年比106%)、宴会、料飲人数(前年比103%)の増加しました。次年度は出来る所で削減していきたいです。空調冷房用冷水等は次年度も苦情がない様に削減したいと思います。
廃棄物の排出量抑制	×	基準数値をを設定に使用した2021年が行動制限中だったので設定を低くしていた。前年使用量より増加しています。飲料水系統は宿泊客数(前年比106%)、宴会、料飲人数(前年比103%)の増加、ケーキョップ新設増加により各廃棄物排出量が増加しています。部門別だと段ボールは減りましたが、生ごみが増えています。次年度は更なる分別と食品ロスを減らし削減に努めたいと思います。